

10月11日の生徒街頭募金。ありがとうございました。

10月11日（日）

フィリピン台風・スラバヤ沖地震被害救援募金は、
17万3千円でした。感謝です。

「みちのくよさこいまつり」真っ最中の日。ボランティア生徒16人が9時半に元寺小路教会へ集合しました。打ち合わせ後、クリスロード入り口、元「佐々重」ビル前、フォーラス前の三か所に分かれて出発しました。拡声器での訴えは3年生のベテラン放送部員。それに2年生が4～5人ずつ募金箱を持って立ちました。他に教会の方が数人ずつ付きました。人通りの多さに圧倒されながらの午前中でしたが、生徒たちはよく頑張ったと思います。

募金活動中の生徒たちの様子。雑踏の中でもそれぞれの個性が発揮されました。「募金お願いしまーす。」左右をふり返りながら大声で繰り返し休むことをしない生徒。「先生もう声が出ません。」…休むなって言っていないのに（笑）。また、「お願いします。」と一回ごとにお辞儀をして、募金箱を通行人にグイッと差し出す生徒。（笑）……

こんな言い方でお伝えすること、お許し下さい。生徒たちは、ほんとうにすばらしかった。真っ直ぐのことばが、通行人の足を何度も止めていました。

そのあと午後まで残ったりバトンタッチして続けられた教会の皆さんのご努力のたまものもあって、なんと17万3千円の募金が集まりました。うれしいかぎりです。

このお金はフィリピンの教会のシスターを通じて直接被災地に届けられます。この場をおかりして、多方面の皆様のたくさんのご協力に感謝いたします。また、生徒たちの戻ってくるのを、美味しいカレーを作って待っていて下さった本校卒業生で大先輩のMさん方、ごちそうさまでした。さらには、店舗のそばで活動してご迷惑をかけたと思いますご近所の皆様、すみませんでした。そして、ありがとうございました。



（記—高橋 寛）

2009/10/13（Tue） 11:13